

## 2025年2月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年10月15日

上場会社名 株式会社パパネッツ 上場取引所 東  
コード番号 9388 URL https://papanets.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 裕昭  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 宮崎 恵子 TEL 048(960)5088  
半期報告書提出予定日 2024年11月29日  
配当支払開始予定日 2024年11月19日  
中間決算補足説明資料作成の有無 : 無  
中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年2月期中間期の業績(2024年3月1日~2024年8月31日)

## (1) 経営成績

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	2,662	21.4	282	52.6	282	50.4	184	50.7
2024年2月期中間期	2,193	14.9	184	37.9	187	38.9	122	32.7

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	1,157.83	—
2024年2月期中間期	710.43	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は売買実績がなく期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期中間期	2,310	1,216	52.7	7,629.62
2024年2月期	2,129	1,048	49.2	6,571.78

(参考) 自己資本 2025年2月期中間期 1,216百万円 2024年2月期 1,048百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	100.00	100.00	200.00
2025年2月期	120.00		
2025年2月期(予想)		—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
2025年2月期の期末配当額は未定であります。

## 3. 2025年2月期の業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,004	11.4	355	5.4	330	△3.2	215	△8.5	1,348.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期中間期	172,500株	2024年2月期	172,500株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	13,000株	2024年2月期	13,000株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年2月期中間期	159,500株	2024年2月期中間期	172,500株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当中間会計期間におけるわが国経済は、国内外の人流の活発化に伴うインバウンド需要の回復や、雇用・所得環境の改善から、社会経済活動の正常化が進み緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、長引く物価高の影響から消費者の節約志向が高まりつつあり、個人消費はやや低調に推移しております。加えて、エネルギー資源や原材料、資材等の価格高騰が依然として続いており、今後も国内経済の動向に関しては世界的な金融政策や為替の動向など外部環境の変化を注視していく必要があります。

このような環境の中、当社の各事業は次のとおり推移いたしました。

管理会社サポート事業におきましては、マンスリーマンションサポートサービスのワンストップで可能なサービスが評価され、新規顧客からの設営、退去後清掃業務ともに受託件数が増加し、売上が堅調に推移しております。建物定期巡回サービスにおいても、入居率向上のため室内の整備に加え建物の管理に力を入れる企業が増加しており、当社の巡回棟数も増加しております。

インテリア・トータルサポート事業におきましては、当社取引先であるハウスメーカーや家具メーカーからの共同配送依頼件数が伸び悩む状況が続いておりますが、既存取引先以外への営業強化により対象地域が広域化した結果、共同配送の売上はコロナ禍前の水準に回復しております。加えてインテリアフェア運営企画事業も始まり、さらなる売上増、配送件数の増加に貢献いたしました。今期は特注家具受注の大型案件も相まって当事業の売上を押し上げる結果となっております。

利益におきましては、お客様に高品質で付加価値の高いサービスを継続的に提供するために、業務改善の継続と従業員に対する人財育成を推進した結果として、受付業務、現場管理体制の対応力が強化され労働生産性が向上し利益率の上昇につながりました。今後も事業拡大のために積極的に人財の採用及び共育を進めてまいります。

これらの結果、当中間会計期間の売上高は2,662,936千円（前年同期比21.4%増）となり、営業利益は282,295千円（前年同期比52.6%増）、経常利益は282,298千円（前年同期比50.4%増）、中間純利益は184,674千円（前年同期比50.7%増）となりました。

※当社では人材こそが最大の経営資源であるという考えから人材を人財と表しており、教育を「教えて育つのではなく、共に育つ」との考えから共育と表しております。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当中間会計期間末における流動資産の残高は1,688,917千円で、前事業年度末に比べ144,367千円増加しております。売掛金の増加103,212千円、前渡金の増加62,828千円及び商品の減少16,402千円が主な変動要因であります。

##### (固定資産)

当中間会計期間末における固定資産の残高は621,994千円で、前事業年度末に比べ36,911千円増加しております。ソフトウェア仮勘定の増加32,800千円、繰延税金資産の増加11,126千円及び特許権の減少5,068千円が主な変動要因であります。

##### (流動負債)

当中間会計期間末における流動負債の残高は698,191千円で、前事業年度末に比べ29,001千円増加しております。未払法人税等の増加38,363千円、賞与引当金の増加14,919千円、1年内返済予定の長期借入金の減少19,334千円及び役員賞与引当金の減少16,080千円が主な変動要因であります。

##### (固定負債)

当中間会計期間末における固定負債の残高は395,772千円で、前事業年度末に比べ16,447千円減少しております。役員退職慰労引当金の増加27,349千円及び長期借入金の減少43,796千円が変動要因であります。

##### (純資産)

当中間会計期間末における純資産の残高は1,216,947千円で、前事業年度末に比べ168,724千円増加しております。中間純利益の計上による利益剰余金の増加184,674千円及び配当金の支払による利益剰余金の減少15,950千

円が変動要因であります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は878,274千円で前事業年度末に比べ6,536千円減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は122,305千円（前年同期は160,504千円の収入）となりました。これは主に、税引前中間純利益282,401千円、役員退職慰労引当金の増加額27,349千円、減価償却費24,429千円、売上債権の増加額103,212千円、法人税等の支払額70,490千円及び前渡金の増加額62,828千円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は48,446千円（前年同期は95,174千円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出35,878千円及び有形固定資産の取得による支出12,704千円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は79,080千円（前年同期は87,831千円の支出）となりました。これは、長期借入金の返済による支出63,130千円及び配当金の支払額15,950千円によるものです。

## （3）業績予想に関する定性的情報

2025年2月期の通期の業績予想につきましては、2024年4月12日に公表致しました決算短信から変更はございません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当中間会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	884,810	878,274
売掛金	573,928	677,141
商品	55,373	38,970
貯蔵品	5,958	7,142
前渡金	—	62,828
前払費用	21,383	21,818
その他	3,095	2,741
流動資産合計	1,544,549	1,688,917
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	113,944	111,141
機械装置（純額）	6,426	5,507
車両運搬具（純額）	3,622	3,276
工具、器具及び備品（純額）	1,915	5,915
土地	234,220	234,220
有形固定資産合計	360,128	360,061
無形固定資産		
特許権	13,515	8,446
電話加入権	451	451
ソフトウェア	51,267	50,275
ソフトウェア仮勘定	36,900	69,700
無形固定資産合計	102,133	128,873
投資その他の資産		
投資有価証券	52,000	52,000
長期前払費用	678	479
繰延税金資産	43,893	55,019
敷金及び保証金	26,002	25,314
その他	246	246
投資その他の資産合計	122,820	133,059
固定資産合計	585,082	621,994
資産合計	2,129,632	2,310,911

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当中間会計期間 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	66,364	57,415
1年内返済予定の長期借入金	151,512	132,178
未払費用	303,484	308,544
未払法人税等	70,487	108,850
未払消費税等	30,014	36,303
前受金	4,856	8,255
預り金	15,504	20,838
賞与引当金	9,615	24,535
役員賞与引当金	16,080	—
その他	1,270	1,270
流動負債合計	669,189	698,191
固定負債		
長期借入金	331,914	288,118
役員退職慰労引当金	76,109	103,458
その他	4,196	4,196
固定負債合計	412,219	395,772
負債合計	1,081,409	1,093,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	114,450	114,450
資本剰余金合計	114,450	114,450
利益剰余金		
利益準備金	6,698	8,293
その他利益剰余金		
別途積立金	2,000	2,000
繰越利益剰余金	982,950	1,150,079
利益剰余金合計	991,648	1,160,373
自己株式	△107,900	△107,900
株主資本合計	1,048,199	1,216,923
新株予約権	23	23
純資産合計	1,048,223	1,216,947
負債純資産合計	2,129,632	2,310,911

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	2,193,984	2,662,936
売上原価	1,497,626	1,794,100
売上総利益	696,357	868,835
販売費及び一般管理費	511,394	586,540
営業利益	184,962	282,295
営業外収益		
受取利息	0	18
受取配当金	2	2
受取手数料	1,196	1,276
為替差益	2,223	—
助成金収入	—	1,099
その他	1,523	837
営業外収益合計	4,946	3,234
営業外費用		
支払利息	2,154	1,831
為替差損	—	1,315
その他	—	84
営業外費用合計	2,154	3,230
経常利益	187,754	282,298
特別利益		
固定資産売却益	149	103
特別利益合計	149	103
税引前中間純利益	187,904	282,401
法人税、住民税及び事業税	74,228	108,853
法人税等調整額	△8,872	△11,126
法人税等合計	65,355	97,727
中間純利益	122,548	184,674

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	187,904	282,401
減価償却費	22,988	24,429
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,283	14,919
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,640	△16,080
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	23,447	27,349
受取利息及び受取配当金	△2	△20
支払利息	2,154	1,831
為替差損益 (△は益)	△2,223	1,315
固定資産売却損益 (△は益)	△149	△103
売上債権の増減額 (△は増加)	25,292	△103,212
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,793	15,218
前渡金の増減額 (△は増加)	△16,075	△62,828
仕入債務の増減額 (△は減少)	△17,377	△8,948
未払費用の増減額 (△は減少)	1,590	2,540
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△114	6,289
その他	△8,962	9,418
小計	212,319	194,521
利息及び配当金の受取額	2	20
利息の支払額	△2,123	△1,745
法人税等の支払額	△49,693	△70,490
営業活動によるキャッシュ・フロー	160,504	122,305
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,323	△12,704
有形固定資産の売却による収入	150	103
無形固定資産の取得による支出	△28,247	△35,878
投資有価証券の取得による支出	△52,000	—
敷金及び保証金の差入による支出	△7,755	—
敷金及び保証金の返還による収入	10	42
その他	△9	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△95,174	△48,446
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△75,756	△63,130
配当金の支払額	△12,075	△15,950
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87,831	△79,080
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,223	△1,315
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△20,277	△6,536
現金及び現金同等物の期首残高	984,633	884,810
現金及び現金同等物の中間期末残高	964,355	878,274

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは、御用聴き事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。